

NIKKEI

アジアの未来
特別セッション



シンポジウム

「グローバル人材と企業のアジア展開」

2013年 8月27日(火) 13:30 ~ 16:30

会場 明治大学 駿河台キャンパス リバティタワー 1F リバティホール

主催：日本経済新聞社

共催：明治大学

協力：国際交流基金／日経HR

後援：日本アセアンセンター



シンポジウム

「グローバル人材と企業のアジア展開」

NIKKEI

アジアの未来
特別セッション

開催にあたって

日本経済新聞社はアジア各国の元首や閣僚をお招きし議論していただく国際交流会議「アジアの未来」を、1995年より毎年開催しております。世界の成長センターとなったアジアが、今後、いかにして安定的な発展を続けていくか、そのために日本が果たす役割はなにか、などを話し合うのが目的で、毎回、その内容は国内外で大きな反響を呼んで参りました。

会議ではここ数年、政策をめぐる議論だけでなく、経済成長のために民間が果たす役割がクローズアップされてきました。特に、各国の産業力を高める上で、人材育成の重要性を指摘する声が高まっております。そこで今回、「アジアの未来」の関連イベントとして、明治大学との共催により、シンポジウム「グローバル人材と企業のアジア展開」を開催することにしました。

国際化を加速する日本企業にとって、主力市場のアジアで事業展開するには、アジアから優秀な人材を獲得していくことが、急務といえます。シンポジウムでは、企業サイドからアジアの若者たちへの期待やその活用方法について、ご意見をいただくとともに、人材を送り出す教育サイドからも講師をお招きして、優秀な人材を育てるために必要なことなどをお話しいただく予定です。

「グローバル人材」という大きなテーマについて、様々な角度から講師の方々にお話しをいただこう、というのが今回のシンポジウムの趣旨であります。参加された、みなさまの参考となれば幸いです。

日本経済新聞社

■ 本日のプログラム

13:30 ~

開催挨拶

明治大学 副学長（国際交流担当） 勝 悦子教授

13:35 ~

特別講演Ⅰ

「企業のグローバル展開と人材活用」



双日株式会社代表取締役会長

加瀬 豊氏

1970年東京大学卒業後、日商岩井（現双日）入社。1992年同社ニュージーランド会社社長、1997年同社米国会社ポートランド店長、2001年同社執行役員、同社米国会社エグゼクティブバイスプレジデント、2003年同社取締役常務執行役員、2004年双日代表取締役専務執行役員、2005年同社代表取締役副社長執行役員、2007年同社代表取締役社長CEOを経て2012年4月より現職。

14:15 ~

特別講演Ⅱ

「アジアでの日本語教育 - 現状と課題」



国際交流基金 上級審議役 / 日本語試験センター所長

吉尾 啓介氏

経歴：1980年東京外国語大学外国語学部英米語学科卒業 / 文部省入省、2001年文部省競技スポーツ課長、2004年公立大学法人国際教養大学副学長兼事務局長、教授、2007年文部科学省大臣官房国際課長、2008年宇宙航空研究開発機構執行役、2010年高エネルギー加速器研究機構管理局长。2012年4月より国際交流基金上級審議役、2013年4月より日本語試験センター所長。

主な著書等：『Higher Education and Employment: Humanities and Social Sciences-Case of Japan』(1990) OECD Monograph、「高等教育の新動向—フランス」(1993) I D E 現代の高等教育（民主教育協会）（吉尾啓介、岩本渉）、「高等教育」『New ヨーロッパを読む』(1995) 有斐閣、「国際教養大学の教員評価制度」『大学教員の人事評価システム』中央経済社（2006）

14:55 ~

休憩

15:05 ~

パネル討論

「グローバル人材、こう育てる」

<パネリスト>

帝人株式会社 人財開発・総務部長

藤本 治己氏

1983年帝人(株)入社。1992年人事部採用・教育課、2000年ヨーロッパ駐在員事務所兼 TEIJIN Holdings NL B.V.(出向)。2002年にはグローバル人事部採用教育課長として、採用業務と選抜型研修ほか帝人グループ全体に関わる教育企画・運営にあたる。2011年採用・人財開発部長。2013年からは人財開発・総務部長。帝人グループの総合職以上の採用業務および人財育成に関わる企画・運営の責任者に加え総務部長も兼務している。

チュラーロンコーン大学 文学部東洋言語学科

ユパワン・ソーピットヴェッティウオン博士

大阪大学で博士号を取得。チュラーロンコーン大学日本語学科で日本語の教鞭を取る。専門分野は会話分析、通訳、翻訳、民間企業での勤務経験もあり、その経験から企業の求める人材と社会に人材を輩出する大学の双方の事情に精通。

ベトナム国家大学 ホーチンミン市 人文社会科学大学 日本学科

ゲン ティ ホアン ジェム博士

東京学芸大学大学院連合学校教育研究課博士課程を修了後、2012年にベトナム国家大学、ホーチン市人文社会科学大学日本語学科教員として着任。学部、大学院で教鞭を取る。ベトナムの高等教育が専門。日本語での研究報告もある。

明治大学 副学長（国際交流担当）

勝 悦子教授

慶應義塾大学経済学部卒業。(株)日本総合研究所、茨城大学人文社会学部社会科学科助教授等を経て、1998年明治大学政治経済学部助教授、2003年明治大学政治経済学部教授。2008年より副学長（国際交流担当）。専門は国際金融論。著書多数。国の様々な審議会委員も務める。

<モデレーター>

日経BP社 日経ビジネス発行人

高柳 正盛氏

16:30

閉会挨拶



シンポジウム
「グローバル人材と
企業のアジア展開」